

別記様式第13号（第42条、第63条関係）

※ 資料区分		※ 受理警察署								(			署)	
※ 受理番号		※ 受理年月日						年			月		日	
※ 資格	1. 警備員指導教育責任者 2. 機械警備業務管理者													
※ 資格者証交付年月日				年			月			日	※ 種別			
※ 資格者証交付公安委員会			※ 資格者証の番号											

警備員指導教育責任者 資格者証交付申請書
機械警備業務管理者

警備業法施行規則 第42条第1項 第63条第1項において準用する同令第42条第1項 の規定により 警備員指導
機械警備業

教育責任者 資格者証の交付を申請します。
務 管 理 者

年 月 日

公安委員会 殿

申請者の氏名

(フリガナ) 氏 名														
住 所														
	電話 () ー 番													
生 年 月 日	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日						
	1	2	3	4	5									
本籍又は国籍											※			
講 習	講習を行つた公安委員会の名称					公安委員会								
	修了証明書の番号													
	修了証明書の交付年月日							年		月		日		

(警備員指導教育責任者資格者証の交付を受けようとする場合)

受けようとする警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分	1号	2号	3号	4号
---------------------------------	----	----	----	----

- 記載要領
- 1 ※印欄には、記載しないこと。
 - 2 不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
 - 3 「講習」欄の記載は、警備員指導教育責任者講習又は機械警備業務管理者講習の課程を修了した者のみ行うこと。
 - 4 「受けようとする警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「1号」とは法第2条第1項第1号の警備業務の区分を、「2号」とは同項第2号の警備業務の区分を、「3号」とは同項第3号の警備業務の区分を、「4号」とは同項第4号の警備業務の区分をいう。

備考
用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

別紙 4（警備員指導教育責任者業務用）

誓約書

私は、警備業法第 22 条第 1 項に規定する業務で、警備業法施行規則第 40 条各号に掲げる

- 1 警備業法施行規則第 66 条第 1 項第 4 号に掲げる指導計画書を作成し、その計画書に基づき警備員を実地に指導し、及びその記録を作成すること。
- 2 警備業法施行規則第 66 条第 1 項第 5 号に掲げる教育計画書を作成し、及びそれに基づく警備員教育の実施を管理すること。
- 3 警備業法施行規則第 66 条第 1 項第 6 号に掲げる書類その他警備員教育の実施に関する記録の記載について監督すること。
- 4 警備員の指導及び教育について警備業者に必要な助言をすること。

について、誠実に業務を行うことを誓約します。

兵庫県公安委員会殿

年 月 日

住所

氏名

別紙2（警備員指導教育責任者用）

診断書

住所

氏名

生年月日

上記の者は、アルコール、麻薬、大麻、あへん又は覚醒剤の中毒者ではないものと診断します。

年 月 日

病院所在地

病院名

医師